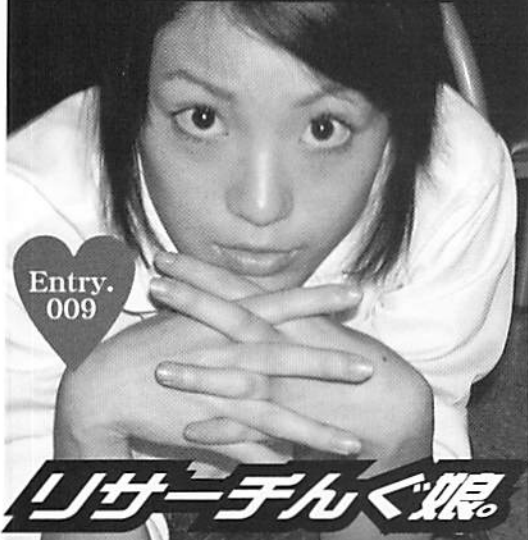


文 福山佑輝=dt] 取材協力: truth planning

現在東京で音楽ディレクターを職とする僕も実は京都出身。自身のレーベル「dt」を立ち上げるにあたり、京都学生人口約30万人の中から「京都版モータウン」を作り上げるのが今の夢。なんとdtプロデュース京都発メロコアレーベル「dtAve gAte Records」のデビューアーティスト選定ライブの司会に、「リサーチ」Entry009（京都CF 19月号掲載）の親友ちゃんが抜擢され、盛り上げて来た企画。あれやこれやで7号突入!



Entry. 009

# リサーチんぐ娘。

## Vol.7

10月の文化祭ムードに浮かれモードで入浴したのは良かったのだが、新幹線に大事なカメラを置き忘れてしまった。日帰り出張の僕に、それを探す余裕はない。潔く諦めご自慢のヴィトンのバックをあさり、カードサイズのデジカメの取り出し取材に向かった・・・というわけで今月号の画像が荒いのは許してネ! (><)!



発掘チームに連れられ本誌編集部ミーティングルームにやってきたのは、受験戦争を間近に控えた高3の明美ちゃんだった。1時間後に予備校に向かわなければならないとのことで、少々巻々気味で取材スタート。開口一番「彼氏は?」の質問もサラリと交され、彼女の頭は進路の事で一杯な御様子。前の彼氏とは受験勉強に励む為に別れたというから驚いた。編集部さってのエリートライター「G」のここぞばかりの大学自慢を聞くそぶりからは、藪にもすがりたい思いが伝わってくる。それでもオダギリジョーのドラママチャックだけは欠かさないそうで、サイン入りの写真集も持っているらしい。意外に少女な一面も持ち合わせている所は、まだ18歳なんだなあ実感させられ微笑ましい。芸能界にはあまり興味が無いようで今後の接点は今のところ見当たらないが、志望校に合格し憧れの大学生になった暁には、もう一度声をかけてみようと思ってマス!



**鈴木 明美**  
すずきあけみ  
1984.5.19生まれの18歳  
身長157cm B78、W59、H80

とにかくどこへ行ってもチェックする程のカメラ操作型アプリ好き。最近、某私立大学オープンキャンパスに行った時もバシャリ! 欲しい! というかたは編集部福山までお送り下さい。



はやりもの  
チェック

模範試験前の緊張がピークの時は、T-WAVE (http://www.t-wave.jp/t-wave) がおすすめ! 見る前に30分間隔みて、癒されることはもちろん、無料のインターネット放送同女ののでそのまま帰っちゃって時も無問題。愛子ちゃん!  
現在「リサーチんぐ娘」の制作中。HPでしか見られないPHOTO掲載。読者投票制による特別企画も予定! 愛子ちゃん!

**PROFILE** 1958年、京都生まれの専任ライター兼フリーで企業キャラコクター、雑誌編集長をしつつ、日夜ペンネームにて町を徘徊しては、下世話ネタをあさっている。特技: 若づくり  
http://www.m21.or.jp/fame/aikuru

40

## ベネトン メガストア京都 ハートベア

120mm



名前: クロ (のちに色違いのモモ・みかん・ミドリらが登場する予定)  
誕生日: 2002年5月10日  
生みの親: プルーミング中西 (株) の創業者 中西義典  
デザイン: 上記のデザイナーkinaちゃん  
高: 12cm  
尻尾の向き: 別になし  
特徴: 手足の肉球と鼻がハート型  
好物: 何故か納豆、デザイナーの好物にする  
性格: 頑固。あお言えばこらえる。  
役割: 人々に愛を抱ける守り神的存在。また7人兄弟の長男でリーダー的存在。他6色で登場予定の弟、妹分に乞うご期待!

モックン・カズローの  
町愛クルキヤラ



萬養軒が長年の本拠をブルックスに空け渡し、ナイキやSHIPSが挙って四条通に軒を連ね出すと、ヴィトンまでがオンラインショップで呼ばれて飛び出てじゃじゃじゃじゃーんてなことになるかねない。四条通りのファッションストリート構想がまことしやかに囁かれている今日この頃、ついに本命馬「ベネトンメガストア京都」が関西地区3店舗目の直営大型店としてこの9月末にお目見えしちまったのでござんす!

四条通とその辺りの昔といやー、高島屋の横にパレス座があって「メリーポピンズ」や「チキチキバンバン」なんかを親に連れられてよく見に行ったもんだし、その横の辺りにやあ画廊喫茶ふたばだったかな、てなものもあって茶しばき(お茶しに)行っだし、通りをはさんで歌声喫茶? 「炎」なんて今のカラオケ世代にやー信じられねー連帯感あふれる業態が存在しておった頃ではおまへんかー。もちろんこのベネトンの場所といやー、東京は服部時計店みたく寺内時計店が鎮座しておられたのに、いやはや時代の流れはちと「ああ無

情」に思えども、うんにやいたしかたのない世相でござんす。とあっさり言い放てるのも、単純細胞のこのおいらの前に、ベネトンさまがオープンを記念してしかも先着1000名限定に「ベネトンオリジナル・ハート・ベア」なるものをプレゼントしてくれたからに他なりません。どぼちてどぼちてどぼちてハートベアなの? と広報の倫子(りんこ)さんに聞けば、何でもハンカチとかホームアクセサリーを扱ってる日本橋は人形町の「ブルーミング中西」って会社とお付き合いがあって、そのMDゴトーさんとデザイナーのkinaちゃん、オリジナルデザインを創ろうてな話の中でプロタイプデザインのデッサン画の中にこの愛くるキャラがあったらしく、「じゃあ、このキャラいっそのこと立体化してしまひやしょうや」と誕生にあいなった訳でござんが、その名の通りベアの鼻と手足の肉球がぬあんと、ハートの形をしちゃってるから、もうヤッシーこと長野県知事の田中康夫さんも居たたまれない垂涎アイテムに違いあるまい! とまずはこの町新着情報をお知らせしておきましたー!! はーい!

自称思い込みが激しいライター、中尾が京都にはびこる謎や疑問を勝手に問題視、勝手に解釈、勝手に納得しちゃいます。



「縁切り神社」として名高い「安井金毘羅宮」境内の幅3mの巨大な石には、お札がこたま貼られている。まるで白いパフフロアに見えるくもない。恐い、恐すぎる...

# 探偵ライト スクープ!

京都は魔界である。祇園をすたすた歩いていた時のこと、前のおばちゃんが突然、誰もいない方に向かって会釈した。「む、なんと面妖な...」。ふと見ると、そこにはお地藏さんのほこらがあった。そんな風景をその日3度も目撃した。どうやら京都人は神様の御前を素通りできぬらしい。先日、あるヘアサロンのオーナーからこんな話も聞いた。「町家の改装って、命がけらしいで〜」「なんすか、それ?」「僕の友達が建築やってるんやけど、町家の中にはやっぱりアレが出る所もあるんや。友達が担当した物件は地鎮祭の最中に神主さんがぶっ倒れたらしいねん」「ま、マジっすか〜?!」「それで神主さんが言わはるには、『あなたが御神酒とお塩を持って、毎日真夜中にこの家の鬼門に供えたら、やがて霊は静まるでしょう。ただし、その時に一言も口をきいてはいけませんって!』「うわ、こっわっ!」「でも、夜中にそんな不審な行動してたら、職務質問されるやん?だから僕の友達は筆談で説明したらしい...」。やはり京都は町中が神と仏のテーマパークである。魔界はすでにきみの背後で口を開けているかもよ。